



暮らしに役立つ 情報満載

住まいのニュース

2015年3月
vol. 52

発行：株式会社 FPコーポレーション（本社／広報企画課）〒007-0842 札幌市東区北42条東15丁目1番1号 栄町ビル TEL:011-741-3382 FAX:011-795-3664

特集

ライフプランと家づくり これで安心！

住まいのニュースでは、暮らしに役立つ話題をご紹介！

今回は、将来のライフプランから考える家づくりについてご紹介します。

収入や家族のことなど、将来のライフプランと家づくりは切っても切れない関係にあります。住宅のプランニングや住宅ローンの返済計画など、今回は、先々に不安を残さないためのポイントを紹介します。

●汎用性の高いプランニングで、 子どもの成長も介護もクリアする

結婚して子どもができ、子供部屋が必要になったかと思えば、成長とともに子どもが自立。今度は老親の介護のためにバリアフリー化が必要になる。家は家族のライフステージに合わせて必要な機能や役割が常に変化します。子どもは成長によって生活の仕方も数年の間に大きく変化するため、随時対応できることが肝心。介護が必要になる時にも、汎用性のある家の作りにしておけば、大規模なリフォームの必要がなく、将来の負担の軽減にも繋がります。

また、介護保険制度を利用すれば、「要支援」または「要介護1～5」と認定された場

合、在宅介護で住宅の改修が必要な人に對して住宅改修費用の9割、一生涯で20万円までの補助があります。補助の適用になる改修は、手すりの取付や床段差の解消、引戸などへの扉の取替などに限定されているため、事前に確認をしておきましょう。

●将来を見越したローン返済計画と、 資産価値の保持が家づくりの要

プランニングと同じく大切なのが住宅ローンの返済計画です。借入額は金融機関が審査し設定する「借入可能額」と自身の収入を考慮して決める「返済可能額」で決定します。定年後の年金によるローン支払は現実的に限界があるため、長くても65歳くらいまでの完済を目指しましょう。

平穏無事な生活が続くことが理想ですが、住宅ローンは数十年の長期に渡るため、返済期間中における勤務先の業績変動や教育費の負担増など、不測の事態への準備も忘れてはいけません。万一路の返済が

困難になりそうな場合は、早めの対処であれば様々な選択肢があります。例えば、移住・住みかえ支援機構が提供する「マイホーム借り上げ制度」。通常の住宅ローンではローン物件を賃貸できませんが、返済が厳しい場合、この制度で自宅を貸出することができます。また、病気やケガによって一時的に満額の返済が困難な場合は、一定期間の住宅ローン返済額軽減も可能。いずれも銀行との交渉となるため、弁護士などの専門家を交えて交渉に臨むのが賢明です。たとえ利用する機会がなくとも、このような選択肢を知っておくと安心ですね。

そして忘れてはいけないのが、住宅の性能と資産価値を保持すること。万一の場合に備えるだけでなく、快適な住環境でローンの返済を迎えることがその後の生活の質にも大きく関わります。「FPの家」が目指すのは、社会全体の優良なストックとなる家づくり。確かな財産となり、健康で快適な生活を送ることができる住まいを追求しています。

なるほど！

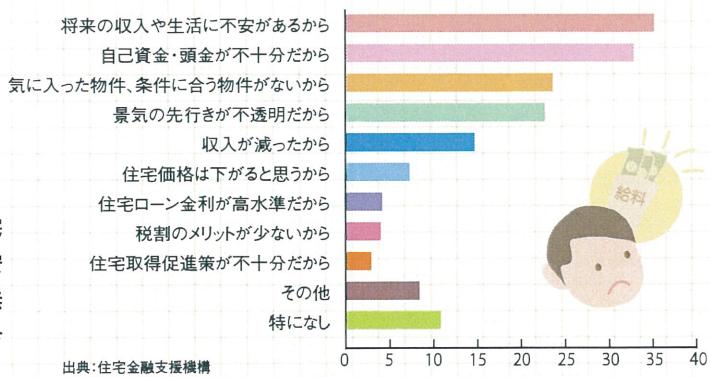
納得ノート

今月のテーマ

住宅取得に踏み切れない理由は？

生涯で一番大きな買い物といわれる住宅。右表では住宅取得に踏み切れない理由として「将来の収入や生活に不安があるから」が最多で35.2%を占めています。家づくりには無理のない予算と住宅ローンの返済計画が不可欠。信頼できるアドバイスを受けることが不安解消につながります。

住宅取得に踏み切れない理由（複数回答）



家づくりの
知恵袋

知恵袋



我が家のお悩み診断

Dr.住まいる

今月のご相談

Q. タイルの泥汚れをきれいに

汚れやすい玄関タイルが気になります。
おすすめの掃除の仕方を教えてください！

A. 濡らした新聞紙をちぎってホウキで掃いた
後、固く絞った雑巾で丁寧に水気を拭き取
ります。さらに防汚効果のある撥水剤をを塗って
おけば、きれいな状態が長持ちします。
屋外の玄関ポーチは水で洗い流したあと、デッキ
ブラシでこすり洗いしましょう。

おうちで気軽に始めよう 住まいる 風 水

暖かい日差しが降り注ぎ始める3月は、お弁当を
持って桜を楽しむお花見の季節。自然の大いなる力
を身体に取り込むという意味で、お花見は風水にお
いても重要なイベントとされています。

漢方や東洋医学では、余分な水分が体に蓄積す
る「水毒」が冷えや頭痛・不眠などの症状を引き起こ

今月のテーマ

花粉・土ボコリを防ぐ

春一番の風とともに飛散する花粉や土ボコリが気になる季節。窓や玄関の開閉頻度を減らすことが大事ですが、終日閉め切っているわけにもいきません。閉め切ったままでは、掃除の際にハウスダストが室内に舞ってしまうこともあります。花粉は屋過ぎから飛散量が多くなるといわれていますので、掃除はなるべく午前中に済ませ、日中の窓の開閉を減らしましょう。

「FPの家」に住んだら花粉症が軽くなったという声を良く聞きますが、これはフィルターを通して計画換気を行うことにより、花粉の侵入が抑えられている結果。きれいな空気の中で暮らせるのも「FPの家」の大きなメリットのひとつなのです。

聞いて納得! 暮らしの アイデア

今月のアイデア

シミ抜きの応急処置

シミには大きく分けて「水溶性」と「油溶性」の2種類あります。醤油やワインなど水溶性の場合は濡れティッシュで汚れをつまみ取り、乾いたティッシュで押さえて汚れを移し取ります。また、チョコレートや口紅などの油溶性のシミは油取り紙が有効。早ければ早いほど効果的なので、即座に対処することを心がけましょう。



今月のテーマ

お花見・桜と風水

すといわれています。特に女性の場合は桜を見るこ
とで水毒が流れ出るとされているため、この季節に
ぴったりの行事といえそうですね。

また、料理を囲んで皆で楽しむことで人間関係が良
好になる効果も。家族や同僚など、様々な場面のス
ムーズな人間関係にも一役買うことでしょう。